データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
003	05748	関連_関連訂正事項	戸籍事項・身分事項_記録			N	30			任意	事件本人の戸籍事項欄又は身分事項欄に関する、事項記録の関連訂正事項		◎
003	05749	従前記録_従前の記録	戸籍事項・身分事項_記録			N	2500			任意	事件本人の戸籍事項欄又は身分事項欄に関する、事項従前の記録	父母欄を記録する際に、続柄を訂正する場合に記録する	◎
003	05750	記録内容_記録の内容	戸籍事項・身分事項_記録			N	2500			任意	事件本人の戸籍事項欄又は身分事項欄に関する、事項記録の内容	・父母欄を記録する際に、続柄を訂正する場合に記録する ・個人特定事項を訂正、消除する場合に記録する	◎
003	05751	特記_特記事項	戸籍事項・身分事項_記録			N	2500			任意	事件本人の戸籍事項欄又は身分事項欄に関する、事項記録における特記事項		◎
003	06921	削除フラグ	戸籍事項・身分事項_記録			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		○
003	05752	操作者ID	戸籍事項・身分事項_記録			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		○
003	05753	操作年月日	戸籍事項・身分事項_記録			DATE	10			必須	操作を行った年月日		○
003	05754	操作時刻	戸籍事項・身分事項_記録			TIME	8			必須	操作を行った時刻		○
003	05755	市区町村コード	戸籍事項・身分事項_消除	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	○
003	07317	戸籍番号	戸籍事項・身分事項_消除	○	○	9	10			必須	・戸籍を識別する固有番号（戸籍特定ファイルとの連携用） ・戸籍事項である場合は戸籍番号を設定し、身分事項である場合は「ゼロ」を設定すること	戸籍事項か身分事項かを判別する項目である	◎
003	05756	個人番号	戸籍事項・身分事項_消除	○	○	9	10			必須	・戸籍の個人を識別する固有番号（個人特定ファイルとの連携用） ・戸籍事項である場合は「ゼロ」を設定し、身分事項である場合は個人番号を設定すること	戸籍事項か身分事項かを判別する項目である	◎
003	05757	行番号	戸籍事項・身分事項_消除	○		9	3			必須	身分事項の出力順位		◎
003	06922	最新フラグ	戸籍事項・身分事項_消除			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		○
003	05758	消除_消除日	戸籍事項・身分事項_消除			DATE	10			必須	事件本人の戸籍事項欄又は身分事項欄に関する、事項を消除した年月日	不詳日を許容する	◎
003	05759	消除_消除日_元号	戸籍事項・身分事項_消除			X	1	031		必須	事件本人の戸籍事項欄又は身分事項欄に関する、事項を消除した年月日における元号		◎
003	05760	消除_消除日_不詳・不明フラグ	戸籍事項・身分事項_消除			X	1	052		必須	事件本人の戸籍事項欄又は身分事項欄に関する、事項を消除した年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ		◎
003	05761	消除_消除日_不詳・不明表記	戸籍事項・身分事項_消除			N	72			条件付き必須	事件本人の戸籍事項欄又は身分事項欄に関する、事項を消除した年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00305760が1、2の場合	◎
003	05762	消除_消除事項	戸籍事項・身分事項_消除			N	100			必須	事件本人の戸籍事項欄又は身分事項欄に関する、事項を消除した内容		◎
003	05763	消除_消除事由	戸籍事項・身分事項_消除			N	150			必須	事件本人の戸籍事項欄又は身分事項欄に関する、事項を消除した事由		◎
003	05764	消除_裁判確定日	戸籍事項・身分事項_消除			DATE	10			条件付き必須	事件本人の戸籍事項欄又は身分事項欄に関する、裁判所が事項消除を認めた年月日	不詳日を許容する ※※00305766がnullでない場合	◎